

2023.03.22\_エコーネットシンポジウム講演

# みんなで創ろう! IoTスマートハウス

2023.03.22

神奈川工科大学

神奈川工科大学 研究推進機構 特命教授

先端技術研究所 所長

スマートハウス研究センター 所長

一色正男





## 自己紹介

夢:みなさまと創りたい= IoTスマートハウスで「新しい住まい方」を創りたい。

一色 正男(いっしき まさお) 経歴:東芝時代(1982入社-2008卒業) 慶應義塾大学特任教授(2009-2015) 神奈川工科大学(2013-現在)



東芝/世界初のネットワーク家電Feminityシリーズ2002

https://www.itmedia.co.jp/news/0204/05/feminity.html

https://www.eccj.or.jp/vanguard/commende-10.html





http://sh-center.org/

https://echonet.jp/







W3C Keio site Manager/HTML5の普及 2009 https://www.w3.org/





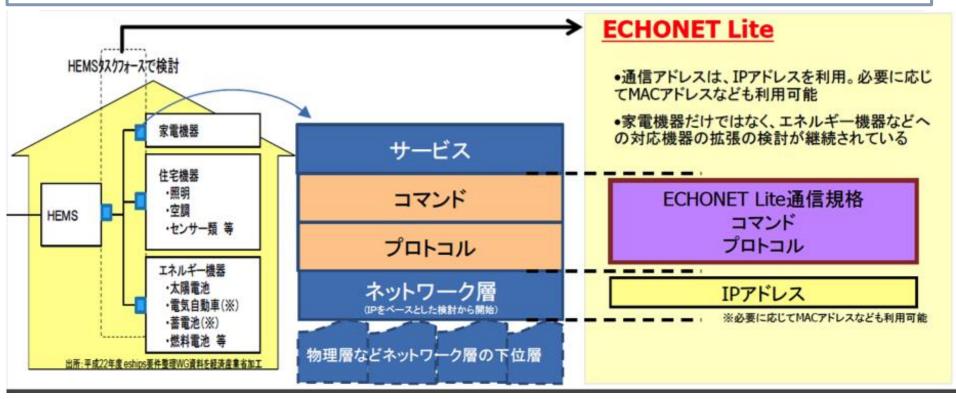






### 標準化:HEMSの公知な標準インターフェイス

平成24年2月、経済産業省が、ECHONET Lite (ISO/IEC 14543-4-3) をHEMSにおける公知な標準インターフェイスとして推奨。



出所:スマートハウスビル標準化検討委員会 中間取りまとめ(案)より

http://www.meti.go.jp/committee/summary/0004668/011\_04\_02.pdf





### HEMS認証支援センターの紹介

#### 3つのテーマを中心に活動

【経済産業省 スマートハウス国際標準化研究事業(H23-26)】

- 1 )ECHONET Lite相互接続環境(認証支援センター)の整備
- 2)新規参入事業者向けのHEMS開発支援キットの開発
- 3)安全性等を考慮したHEMS及び接続機器の運用ルール・ガイドラインの策定支援

#### 認証支援センターの外観

実機接続可能なECHONET Lite機器を順次拡充

企業様に相互接続試験環境を提供/地元企業への支援にも注力















## 2022年11月21日にセンタ一設立10周年を迎えました

スマートハウス研究センターが運営する試験施設、HEMS認証支援センターが2022年11月21日に 設立10周年を迎えました。多くの企業・団体や関係者の皆さまに支えて頂いた10年でした。これからも ECHONET Liteの普及活動に邁進いたします。引き続きのご支援のほど、何卒よろしくお願いします。



センター前で行われたテープカット(左から森 武昭副学長、中部 謙一郎理事長、経産省 佐脇 紀代志課長、小宮 一三学長、一色 正男センター長)

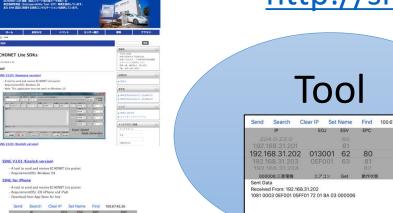








http://sh-center.org/sdk



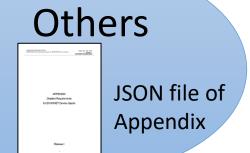






**Emulator** 





神奈川工科大学でiphone向け コントローラーアプリを開発。 「ECHONET Lite」で検索!

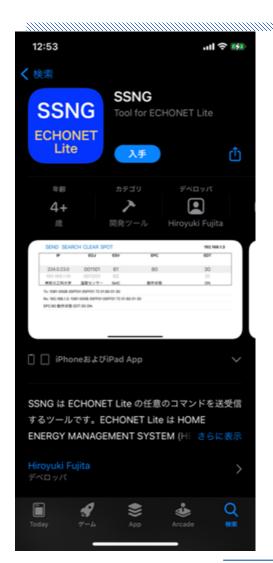
#照明用、エアコン用、レンジフード用など







## SDK紹介: SSNG for iOS



SSNG for iOS は ECHONET Lite の任意のパケットを作成して送信するツールです。ECHONET Lite 機器の動作確認や、ECHONET Lite プロトコルの学習に利用できます。iPhone で利用できます。

#### ■主な機能

ECHONET Lite の任意のパケットを UI 上で作成し、ECHONET Lite 機器に送信する機能 送受信パケットの表示機能 ECHONET Lite のコントローラクラスとしての実装

#### SEND SEARCH CLEAR SPOT

192.168.1.3

IP	EOJ	ESV	EPC	EDT
224.0.23.0				
192.168.1.16	013001	61	80	30
	029001	62	81	31
神奈川工科大学	エアコン	SetC	動作状態	ON

Tx: 1081 000A 05FF01 013001 62 01 80 00

Rx: 192.168.1.16: 1081 000A 013001 05FF01 72 01 80 01 31

EPC:80 動作状態 EDT:31 OFF





## センターのVR見学サービス公開中

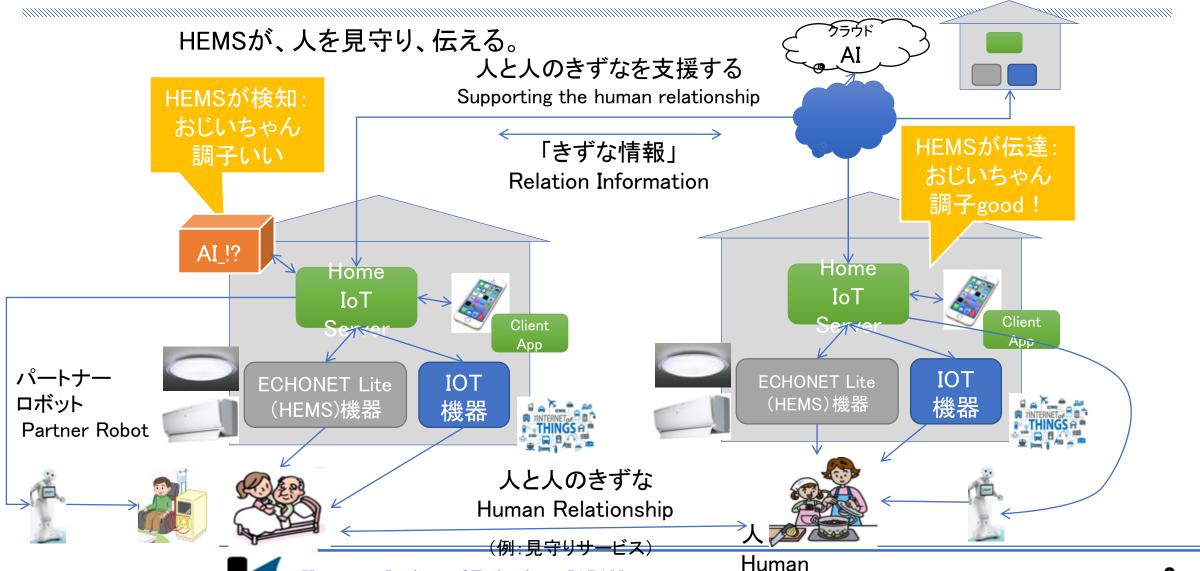
http://sh-center.org/mr-tour







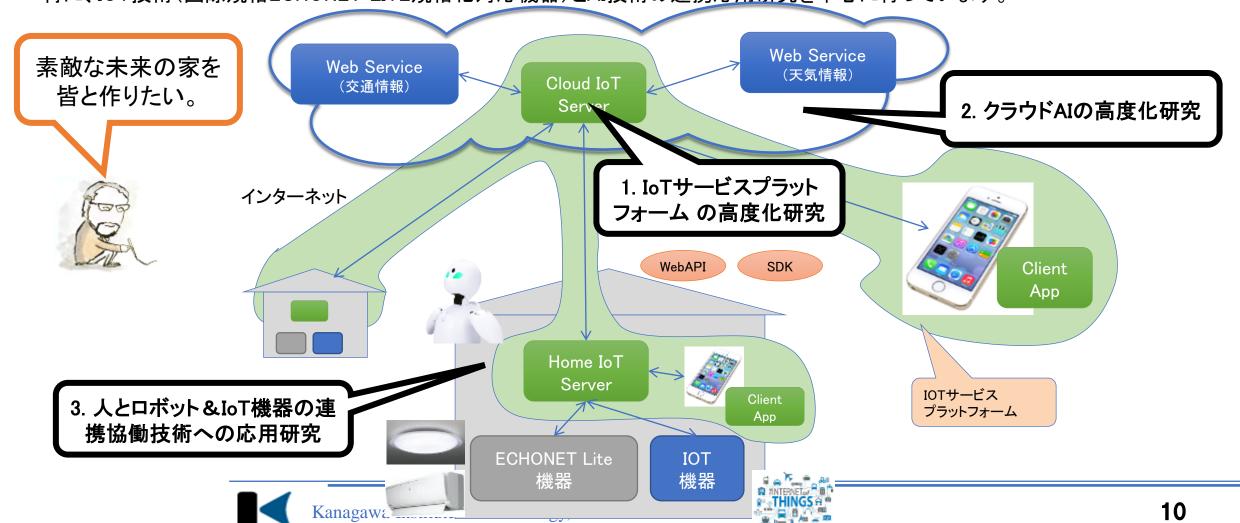
## 人を幸せにするIoTスマートハウス





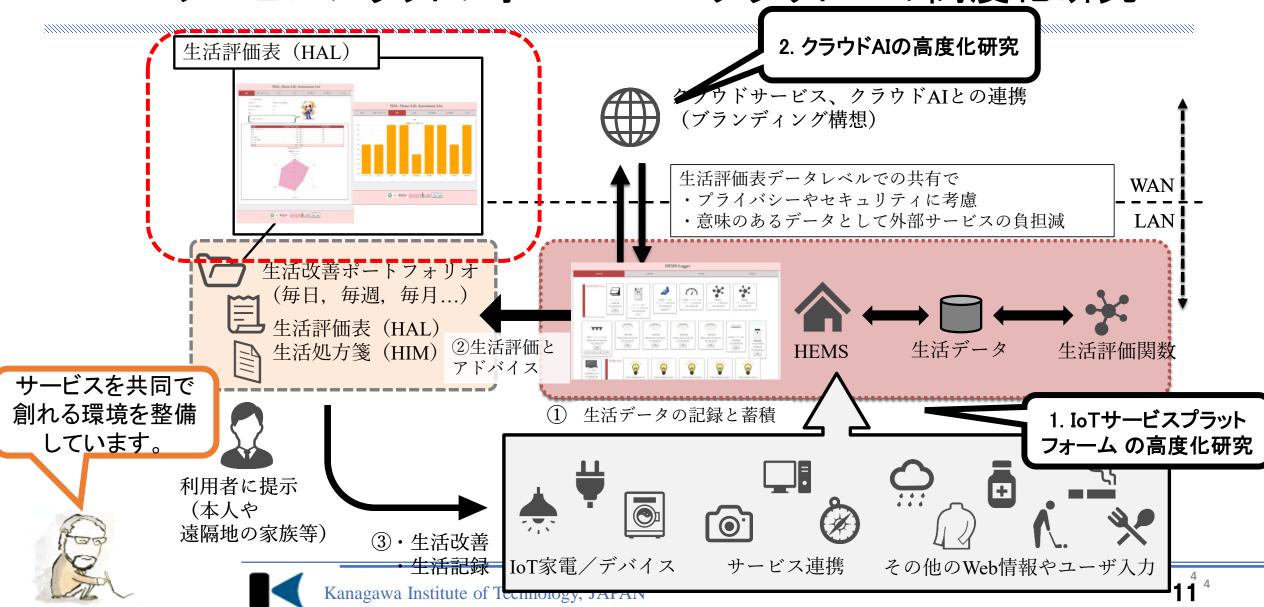
## スマートハウス研究センターの研究紹介

身の回りを素敵にするスマートハウスサービスを作り出す基盤技術を研究しています。 特に、IOT技術(国際規格ECHONET LITE規格化対応機器)とAI技術の連携応用研究を中心に行っています。





### 1. IoTサービスプラットフォーム & 2. クラウドAIの高度化研究





### 3. 人とロボット&IoT機器の連携協働技術への応用研究

コニュニケーションロボットが愛されることによる家族の影響の評価 ロボットと雰囲気を共有する場でのスマートリビング制御 親近感あふれる家族ロボットを通じたテレパシー(遠隔雰囲気の共有)

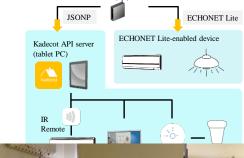
ロボットと家電を 連携したサービス を作ろう。

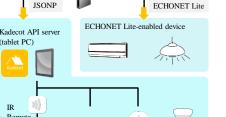
LOVOTがいる環境における カメラ動画を用いた

表情・姿勢に基づく雰囲気の把握



スマートリビングによる 雰囲気の可視化・共有







3. 人とロボット&IoT機器の連

携協働技術への応用研究



Atmosfield 雰囲気場

Formal

Casual

Hostile

Calm

Lively

Friendly

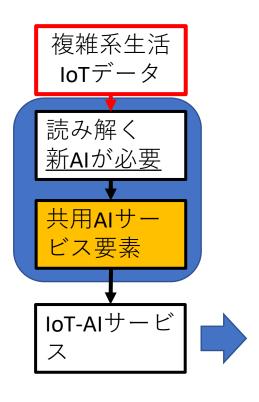




家電・ロホットを用いた雰囲気の可視化・共有



#### IoT-AIサービス例: 行動変容により健康を創る(生活質向上)





食

23:30

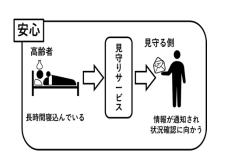
夜遅い時間の飲食



高度化機能

容を促す」

「生活改善行動変



暴飲防止で健康食い過ぎアラート鍵もかかる

改善勧告メール

(健康促進サービス) 健康を創る

東心を提供 見守りサービス <sup>良守り</sup>と支援 <sup>大態確認</sup> 見守る側

高齢者

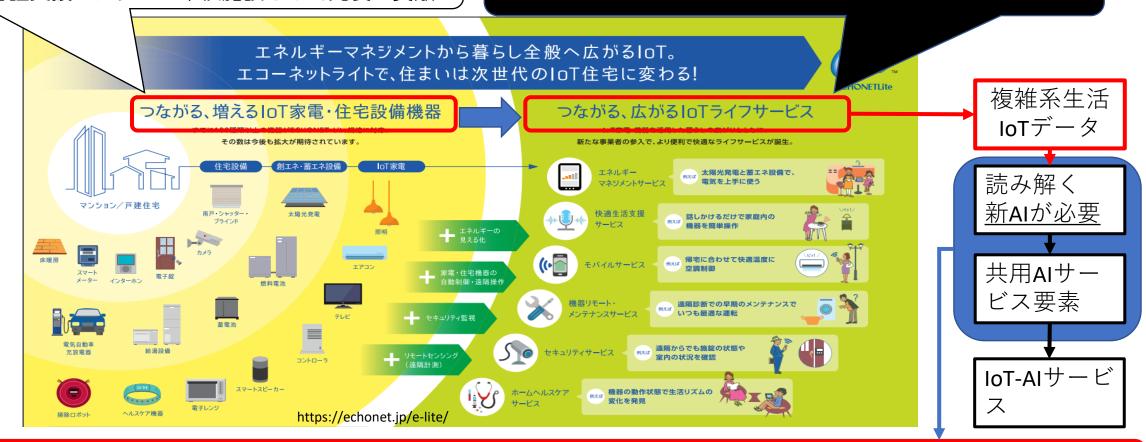
共用AIサービス要素

「共用AIサービス要素(要素AI)」創出を期待する



### IoT機器利用のIoT-AIサービス新時代へ

AIの時代でもラスト1メートルはハードウェア! HEMS認証支援センターが中核施設として発展に貢献 loT-Alサービスは、大学研究者コミュニティの活躍が必須! 共用Alサービス研究拠点整備で実現させたい。



複雑系生活IoTデータを読み解く新AIが必要。

>新手法、真アイデアでの実用可能なAI技術研究を大学研究者コミュニティで知識共用しながら発展させたい。



## (学習)スマートハウスを学ぶ

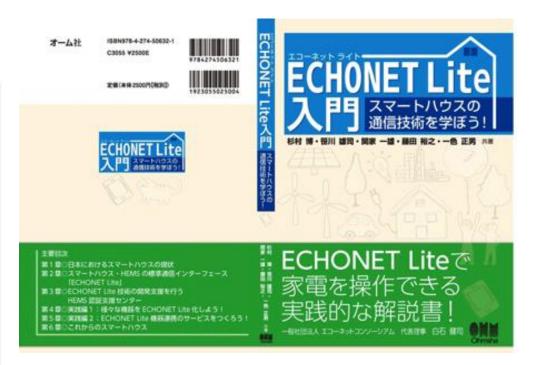
#### 家電製品協会がスマートハウス向け資格を創設 スマートマスターの詳細に関してはこちら

https://www.aeha.or.jp/nintei-center/smartmaster/



技術総合誌『OHM』で連載していた (2015年5月号~2016年4月) 「自分で作ろう!スマートハウス」書籍化。

http://sh-center.org/hemsinfo/2484





## お知らせ: Reseach Day

2023年3月31日(金)13:00~15:00

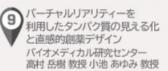
参加方法:事前申し込み不要・参加無料

https://www.kait.jp/topics/researchday/



先進自動車研究所 井上 秀雄 特任教授

■開催場所/E6号館1F

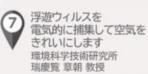


■開催場所/ E2号館1Fロビー

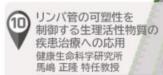


▶成果報告展示

■開催場所/晴天時:KAIT広場 雨天:先進技術研究所



■開催場所/C2号館E506室



■開催場所/C6号館



先端工学研究センター 丸山 充 教授

■開催場所/先進技術研究所2F

歩行者と協調する 知能モビリティ」と 「自動運転ロボカー」の実演

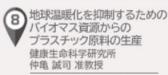
脇田 敏裕 教授 ▶成果報告展示

■開催場所/中央録地および 先進技術研究所101 ※雨天D2号館101のみ

スマートハウス研究センター 一色 正男 特命教授

■開催場所/ HEMS認証支援センター (スマートハウス研究センター) 健康寿命を延伸する 共生型ロボットAIの研究開発 先進技術研究所 三枝 亮 准教授 ▶成果報告展示

> ■開催場所/先進技術研究所 2F 201室、206室



■開催場所/先進技術研究所



↑ 最先端の実用化指向研究 /



共生型ロボットAIの研究開発

(7) 浮遊ウィルスを 電気的に捕集して空気を

スマートハウス研究センター

■関係適所 /HEME開設支援センタ・

一色正月相母親授

地球温暖化を抑制するための

「バイオマス強硬からの
フラフチック原料の生産
のフラフチック原料の生産 ブラスチック原料の生産

分割工学研究センター

利用したタンパク質の見える化と

知能モビリティ」と





〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030 E-mail ken-koho@ccml.kanagawa-it.ac.jp TEL 046-291-3109





## ニューノーマル時代のIoTスマートビジネスを創りましょう

## http://sh-center.org/

#### HEMS(ECHONET Lite)認証支援センター (神奈川工科大学工学教育研究推進機構スマートハウス研究センター)



関家一雄、藤田裕之、笹川雄司 TEL: 046-281-9307

お問合せ

D English



SMAコンサルテーション





IOT(相互接続性検証)